



本社外観

- 本社所在地：長野県諏訪市四賀942-2
- 事業概要：精密金属部品製造業（腕時計部品、自動車部品、医療機器、航空宇宙）
- 常時使用する従業員：293人（2025年4月）
- 現在の売上高：66億円（2024年3月期）
- 法人番号：7100001018306
- Web： <https://www.komatsuseiki.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
小松 滋

モノづくりDNAである微細加工技術を活かし、地球環境の改善ならびに人々の安全で安心できる未来に貢献する。

腕時計部品の微細加工技術を活用し、より良い環境を実現する次世代製品に向け部品の供給を高品質で提供します。地方企業でありながら、グローバルな対応を目指し、新たなニーズに対応できる社員教育を行い、事業付加価値を拡大することで、従業員へのリターンを実現します。2035年に売上高100億円を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、年率4.7%程度の成長を目指す。

課題

- ・下請け型である顧客図面に基づく部品加工での受注は年々厳しさを増してきている（年約2%減が見込まれる）
- ・海外企業での最新設備導入による技術格差が縮小
- ・海外市場の開拓：関税などの新たな課題から、各国での現地生産化が進んでいる。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ICE用燃料噴射装置部品の事業から、新事業となる熱マネージメント製品、機能性部品への展開を推進
- ・当社の特許技術を最大限に活用し、高機能モータ（アモルファス材）ステータ打ち抜き加工ライン拡大
- ・高強度、抗菌性を有した特殊チタン材料の開発により、北米向け医療用インプラント事業へ展開
- ・デジタル技術を駆使して、モノづくりの効率化、品質の向上、コスト削減を図り業務プロセスの改善を行う

実施体制

- ・26年度より新事業の量産が決定、設備投資と新建屋建設を計画
- ・社内部門横断プロジェクトにより、25年度に加工技術・製造ラインを確立し、26年度より事業化を開始する
- ・北米における現地大学及び企業との連携により、材料特性の評価及び動物実験による治験を実施する
- ・社内システム開発部門を中心に、ありたい姿を吸い上げ、2030年度迄にデジタルスマート工場を構築する

売上高100億円実現の目標

既存の事業については、その減少レベルを2%にまで食い止めながら、新しい領域となる次世代モータ、水素エネルギー部品、医療機器、航空宇宙などの分野において、機能性材料製造から微細加工を組み合わせた構成部品やモジュールへの製造にまで範囲の拡張を行い、付加価値の向上を図る。

これらの取り組みにより、年率4.7%程度の成長を目指し、**2035年に売上高100億円達成を目標**とする。

